

「平成3年版労働経済の分析」正誤表
「平成3年版労働経済の分析」正誤表

「平成3年版労働経済の分析」正誤表

「平成3年版労働経済の分析」正誤表

| 頁 | 行・図表番号 | 誤 | 正 |
|------------|----------------------|--|--|
| xi 16 | 下7 第I-5図 | 推移…… $+ \frac{\sum (a_i + \frac{\Delta a_i}{2}) \Delta N_i - a \Delta \bar{N}}{\bar{N} + \Delta \bar{N}}$ 人口構成変化効果 | 推移（15～29歳と30～54歳）… $+ \frac{\sum (a_i + \frac{\Delta a_i}{2}) \Delta N_i - a \Delta \bar{N}}{\bar{N} + \Delta \bar{N}}$ 人口構成変化効果 |
| 58 59 | 第I-27図 ①分母 第I-28図 | 就業者1人当たりGNP 出所資料 | 就業者1人当たり国民所得 資料出所 |
| 96 | 上4 | これら労働力が | これらの労働者が |
| 111 | 第I-8図（注）分母 | 15歳以上人口 | 女子の15歳以上人口 |
| 115 | 第I-11図 | 大学・大学院 短大・高専 高校・旧中 小学・中学 | 大学・大学院卒 短大・高専卒 高校・旧中卒 小学・中学卒 |
| 122 | 第I-16図 資料出所 上3 | 「女子…に関する調査」 「女子雇用管理基本調査」 とどめている。 | 「女子…に関する調査」（昭和59年） 「女子雇用管理基本調査」（平成元年） とどめている（168頁囲み参照）。 |
| 124 | 第I-17図 資料出所 | 「女子雇用管理基本調査」 「労働力調査」 | 「女子雇用管理基本調査」（平成元年） 「労働力調査」（平成元年） |
| 126 | 第I-18図 資料出所 | 「女子雇用管理基本調査」 | 「女子雇用管理基本調査」（平成元年） |
| 144 153 | 下8 第I-33図 | 話を（介護）障害と 小学・中学 高校・旧中 短大・高専 大学・大学院 | 話（介護）を障害と 小学・中学卒 高校・旧中卒 短大・高専卒 大学・大学院卒 |
| 168 170 | 第2章本文終了後 下7 | 11.0% 8.1% 15.3% | 別添囲みを挿入 11.9% 5.8% 15.5% |
| 182 | 下7 | 若年者離職率 | 若年離職率 |
| 191 | 下4 | 男子技能工 | 男子若年技能工 |
| 197 | 下6 | 約3,000人 | 約4,000人 |
| 199 | 上2 | 金融そ保険業 | 金融・保険業 |
| 204 | 第I-56図 | 「アルバイトの就労…調査」 | 「アルバイトの就労…調査」 |
| 309 | 第58表（注） | 第A-6図に同じ | 第I-6図に同じ。 |
| 310 | 第60表（注） 第61表 資料出所 | 第A-16表に同じく。 労働者 「技能…調査」（元年11月） | 第50表に同じく。 労働省 「技能…調査」 |
| 311 | 第62表 資料出所 | 労働者 | 労働省 |
| 312 | 第63表 資料出所 | 労働者 | 労働省 |
| 313 | 第64表 資料出所 | 労働者 | 労働省 |
| 314 | 第65表 資料出所 | 労働者 | 労働省 |
| 315 | 第66表 資料出所 | 労働者 | 労働省 |

| 頁 | 行 | 誤 | 正 |
|-----|------------|--|--|
| 316 | 第67表 (注) | $\left\{\frac{W}{V}\right\} \cdot \left\{\frac{\Delta W}{X}\right\} - \left\{\frac{W}{V}\right\} \cdot \left\{\frac{\Delta T}{T}\right\}$ <p style="text-align: center;">人件費要因 売上高要因</p> | $\left\{\frac{W}{V}\right\} \cdot \left\{\frac{\Delta W}{W}\right\} - \left\{\frac{W}{V}\right\} \cdot \left\{\frac{\Delta T}{T}\right\}$ <p style="text-align: center;">人件費要因 売上高要因</p> |
| 318 | 第69表 (注) | 昭和51年1から3月期～平成 | 昭和51年1～3月期から平成 |
| 320 | 第71表 表側 | 事務 販売 サービス職業 | 事務の職業 販売の職業 サービスの職業 |
| 321 | 第72表 | 労働力変化効果 | 労働力率変化効果 |
| | 同 数値 | 2.489 | 2.439 |
| 324 | 第75表 数値 | 9.7 13.0 | 19.7 13.9 |
| 325 | 第77表 標題 | 指数別にみた日米の産業別 就業者の性差 | 職業別にみた日米の産業別 就業者の性差指数 |
| | 同 資料出所 | EMPLOYMENT AND EARNINGS | Employment and Earnings |
| 326 | 第78表 表側 | 電気ガス 卸小売・小売業・飲食店 | 電気・ガス 卸売・小売業、飲食店 |
| | 同 (注) | 100としてときの | 100としたときの |
| | 第79表 表側 | 0年 | 1年未満 |
| 327 | 第80表 表側 | 規模 100～999 勤続 | 企業規模 100～999人 勤続年数 (単位 %)を挿入 |
| | 同 欄外 | | |
| | 同 資料出所 | 労働者 | 労働省 |
| 328 | 第82表 表側 | 15～29 | 25～29 |
| 329 | 第83表 標題 | パートタイム労働者を希望する | パートタイム労働を希望する |
| | 第84表 標題 | 女子パートターマーの | 女子パートタイム労働者の |
| | 同 表側 | 昇級・昇格 | 昇給・昇格 |
| 332 | 第89表 (注)1) | 仕事をしている者について | 仕事をしている者、平日について |
| 333 | 第90表 カテゴリー | 小学・中学 高校・旧中 短大・高専 大学・大学院 | 小学・中学卒 高校・旧中卒 短大・高専卒 大学・大学院卒 |
| 336 | 第95表 標題 | 職業分野別新規 | 就業分野別新規 |
| | 同 ① 数値 | 20.1 | 21.0 |
| | 同 ② 表側 | 平成元年 | 平成2年 |
| | 同 資料出所 | 労働者 | 労働省 |
| | 同 (注) | 「学校基本調査」のみの数値を | 「学校基本調査」の数値を |
| 342 | 第101表 表側 | 賃金、労働時間以外の | 賃金、労働時間・休日以外の |
| 343 | 第102表 表頭 | 容断 製品販売 | 溶断 製品製造 |
| | | 建設、常置 | 建設、定置 |
| 344 | 第103表 表側 | 科学分析員 合成樹脂製品整形工 一般科学工 | 化学分析員 合成樹脂製品成形工 一般化学工 |
| 348 | 第107表 資料出所 | 労働者 | 労働省 |

(C)COPYRIGHT Ministry of Health , Labour and Welfare

「平成3年版労働経済の分析 参考資料」正誤表
「平成3年版労働経済の分析 参考資料」正誤表

「平成3年版労働経済の分析 参考資料」正誤表

「平成3年版労働経済の分析 参考資料」正誤表

| 頁 | 図表番号 | 誤 | 正 |
|-----|--------|---------|---------|
| 参43 | 第Ⅱ-7図 | 変化効果の要因 | 変化の要因 |
| 参53 | 第Ⅱ-23図 | 49.5 | 49.1 |
| 同 | 第Ⅱ-24図 | (単位 %) | (単位 千円) |
| 参69 | 第Ⅱ-54図 | 3.7 | -3.7 |